

第11回多治見市笠原幼保小中一貫教育研究会 会議録

日時：令和4年3月22日(火)19:00～20:00

場所：多治見市立笠原中学校 会議室

【出席者】

委員：水野(豊)委員、河尻委員、稲葉委員、森本委員、加藤(明)委員、
加藤(智)委員、前田委員、鈴木(稔)委員、中嶋委員、河地委員、
林委員

事務局：教育長、副教育長

教育推進課 矢野、山田、田中、横山

教育総務課 長谷部、高田、中島

教育研究所 久野

【欠席者】

委員：小木曾委員、渡邊委員、鈴木(千)委員

【プレゼンテーション者】

大建設計・山田一級建築設計事務所設計共同体（全5名）

(要点筆記)

開会	
会長	・第11回多治見市笠原幼保小中一貫教育研究会を開会します。
次第1 教育長挨拶	
教育長	・夜分お忙しいところお集まりいただき、心よりお礼申し上げます。本日は、昨年7月に皆様からたくさんのご意見を盛り込んで完成した基本構想案がどのように具現化されたのか、設計業者さんから説明していただきます。プロジェクターを用いたイメージしやすい具体的な内容になりますので楽しみにしていただきたいと思います。今年度もコロナの影響を受け続けましたが、子どもたちは今日も元気に登校しており、無事に卒業を迎えられそうです。これもひとえに日頃から地域の皆様のご支援の賜物ですので厚く御礼申し上げます。本日もたくさんのご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。
次第2 (仮称)笠原義務教育学校建築設計(案)プレゼンテーション	
会長	・次第2「(仮称)笠原義務教育学校建築設計(案)プレゼンテーション」について事務局に説明を求めます。
事務局	(事務局よりプレゼンテーションの説明及び設計事務所の紹介)
設計事務所	(大建設計・山田一級建築設計事務所設計共同体より(仮称)笠原義務教育学校建築設計(案)についてプレゼンテーション説明)
会長	・只今の説明について、意見・質問等はありませんか。
委員	・校舎にエレベーターはありますか。
設計事務所	・エレベーターは人の移動だけでなく、給食カートにも対応したものを

	1 つ設置する予定です。
委員	・トイレは障がい者にも配慮したものですか。
設計事務所	・はい。校舎にバランスよく配置する予定です。
委員	・防災広場と東駐車場とで車で移動することは可能ですか。
設計事務所	・現在の設計では駐車場の境目に段差があるため車の通行はできませんが今後設計を変更することは可能です。
委員	・モザイクプラザは車で通行できますか。
設計事務所	・モザイクプラザは歩道専用で設計してありますので、車の通行はできません。
委員	・グラウンドにトラックが入ることは可能ですか。
設計事務所	・少なくとも 2 か所から入ることができる予定です。
委員	・動物の飼育小屋等の設置予定はありますか。
設計事務所	・現在の飼育小屋を移設する等相談させていただく予定です。
委員	・部室はありますか。
設計事務所	・現在の設計ではプール周辺に設置予定ですが、体育館周辺等に必要であれば今後相談させていただきます。
委員	・資源回収用の集積所の設置はありますか。
設計事務所	・現在のところ防災広場周辺の設置で設計しています。
委員	・社会見学や修学旅行で利用する大型バスは、どの駐車場を使用する想定ですか。
設計事務所	・西駐車場を使用する予定です。
委員	・武道場の広さはどのくらいですか。
設計事務所	・現在のところ、剣道と柔道が行える広さで設計してありますが、実際の広さについては今後、相談・検討させていただきます。
委員	・学童保育周辺の駐車場は、学童保育優先の駐車場用途でしょうか。
設計事務所	・学童保育優先の駐車場として設計してあります。
委員	・学校周辺の道路はどれくらい広がりますか。
事務局	・歩道を設けて対面通行が可能な幅に拡幅します。また、カーブを緩くして見通しもよくなり道幅が広くなることで、子どもが今より安全に通行できるようになります。
委員	・歩道を 1 段高くしたり、歩道と車道に仕切りを設置する等の予定はありますか。
事務局	・歩道の細かな仕様については、まだ決まっていません。
委員	・今後、幼稚園はどうなりますか。
事務局	・現在、多治見市福祉部では、幼稚園と保育園を統合し子ども園とすることについて検討しています。決定事項ではありませんし義務教育学校の開校後になるかもしれませんが、将来的には幼稚園敷地が義務教育学校の学校敷地となる可能性はあります。
会長	・設計業者さんによるプレゼンテーションでとてもよく分かりイメージ

設計事務所	が深まりました。令和８年度の開校までどうぞよろしくお願いします。 (大建設計・山田一級建築設計事務所設計共同体 退室)
次第３ 開校に向けたスケジュールについて	
会長	・ 次第３「開校に向けたスケジュール」について事務局に説明を求めます。
事務局	(事務局より説明)
会長	・ 只今の説明について、意見・質問等はありませんか。
委員	・ 校長ワーキンググループにある「経営方針」決めは、義務教育学校の教育目標という理解でよいでしょうか。
事務局	・ 義務教育学校の学校経営における基礎部分についてのワーキングと考えています。
委員	・ 校旗や校章についてはどのように決めていきますか。
事務局	・ 現時点では未定のためワーキンググループへも付議しながら、今後検討していきます。
委員	・ 制服についてはどのように移行しますか。
事務局	・ 令和８年度の開校時に合わせて新規移行する予定です。
委員	・ 例年、「NPOまいて」から小学校の新一年生へ黄色の帽子を寄贈しているため、新しい制服と黄色の帽子がマッチしない等あるかもしれないため、制服の決定時期が気になります。
事務局	・ 配慮すべき事項として今後検討していきます。
次第４ その他	
会長	・ 次第４「その他」について事務局に説明を求めます。
事務局	(事務局より事務連絡)
会長	・ 本日の議題は以上で終了になります。ここで、加藤（智）委員と前田委員よりお知らせがあります。
委員	・ 笠原町での義務教育学校の設置について、まだまだ住民に対して周知が足りていないと感じますし、笠原町全体で取り組んでいきたいと前々から考えていました。今後、地域の方々や地場産業の業界の方々といっしょになって、行政ではできない部分について会長を中心とした会を立ち上げ、開校まで盛り上げていこうと考えていることを、この場を借りてお知らせさせていただきます。
委員	・ 生まれ育ったこの笠原の地で、小学校と中学校が新しく生まれ変わること、とてもよいことに思いますし楽しみです。地元の卒業生が一丸となって何か形にできればという思いです。義務教育学校について関心がない方もまだまだみえるようですので、明るい未来への後押しができるよう力になりたいと考えています。
笠原小学校長・笠原中学校長挨拶	
会長	・ 笠原小学校長と笠原中学校長よりご挨拶願います。
委員	・ 具体的な資料を色々見ることができ、開校時のイメージが深まりまし

委員	た。この新しい義務教育学校で子どもたちが過ごしている姿を想像すると楽しみで仕方がありません。子どもたちと教職員が夢を抱き幸せに過ごしていけるよう今後も協力していきたいと思います。 ・現在の小学４年生には、義務教育学校の開校時に最上級生としての在籍になることを既に伝えています。教職員には、ワーキンググループ等で忙しくなっても未来に繋がる仕事なので志を高く頑張ろうと話をしています。子どもたちや教職員について、開校までこの流れを途切れのないよう太く繋げていくことを大事にしていきたいと思います。
副教育長挨拶	
会長 副教育長	・最後に、副教育長よりご挨拶願います。 ・本日は、誠にありがとうございました。実際に設計業者から説明を聞くことができ本当によかったと思います。質問の受け答えなどからも笠原に即して深く考えられた設計だと分かっていただけたかと思います。今後、ワーキンググループなどでの検討事項について地域や保護者の方々に見える形で伝えていくことで、広く安心や納得が得られていくことと思います。この義務教育学校は笠原の希望でありますし、先程委員からお話がありました新たな会の立ち上げからも笠原の地域力の強さをあらためて感じました。今後も教育委員会は責任を持ってこの構想を進め、地域の皆様と一緒にあってよい学校でのよい教育を推進して参ります。本日は、誠にありがとうございました。
閉会	
会長	・以上で、第 11 回多治見市笠原幼保小中一貫教育研究会を閉会します。

—以上—